



2016（平成28）年1月7日
商店街振興組合原宿表参道櫺会

免税対応店舗数が国内最多数の原宿・表参道で、外国人観光客向けキャンペーン

Tokyo Shopping Week 2016 at Harajuku / Omotesando

春節にあわせ、2016年1月18日（月）～2月21日（日）実施！

スクラッチカード当たり券は前年比2倍の2,000枚！／着物コンシェルジュもお出迎え！

商店街振興組合原宿表参道櫺会（理事長：松井誠一、以下：櫺会）は、訪日観光振興に取り組むビザ・ワールドワイド（代表取締役：ジェームス・ディクソン、以下：Visa）の協力を得て、春節（中国の旧暦正月）の時期にあわせ、訪日観光客の受入キャンペーンを2016年1月18日（月）～2月21日（日）に実施します。

ことしで4年目となる今回から、同キャンペーン名を「Tokyo Shopping Week 2016 at Harajuku / Omotesando」と変更し、地域に密着した受入環境整備と情報発信を推し進めます。

昨年度も好評を得た訪日観光客限定スクラッチカードは、当たり券（1,000円金券）を前年比2倍の2,000枚に設定（総額200万円）。また、1月21日（木）から、ラフォーレ原宿のグランバザールをはじめ、表参道ヒルズや東急プラザ表参道原宿を含む商業施設の一部店舗や、街の個性的なショップでも10%～90%OFFセールを実施。

このほか、一部のショップでは、人気アイテムを詰め込んだキャンペーン限定福袋「ハッピーバッグ」を販売。この原宿・表参道エリアでは、こうしたキャンペーンに加え、国内最多数を誇る200店舗以上の免税対応店舗で、ウェア、バッグ、アクセサリ、キャラクターグッズなどのショッピングもお得に楽しめます（一部、免税非対象店舗もあり）。

さらに、2月1日（月）～14日（日）の14日間は、春節のコアウィークとして、街頭にフラッグを掲出してキャンペーンを盛り上げます。表参道の歩道には、街頭コンシェルジュを配置し、訪日観光客に対して英語と中国語でキャンペーンを案内。着物を着たコンシェルジュも常駐し、道案内だけでなく、訪日観光客といっしょに記念撮影などのサービスも提供します。



また、表参道一帯約1キロにフリーWi-Fiエリアを整備。誰でも気軽に、SNSなどを介して友人や知人に撮影した画像などをその場で共有・拡散でき、街を行く人といっしょに、原宿・表参道を盛り上げます。

————— 旅行会社・メディア ご関係者様 各種取材の対応承ります —————

キャンペーン期間中は、原宿・表参道エリアへのファムトリップや、オリジナルツアー造成など、アレンジ協力も対応します。スクラッチカードの活用シーンや、着物を着用したコンシェルジュへのインタビュー、キャンペーン参加店舗への取材アテンドなど、ご要望がございましたら、商店街振興組合原宿表参道櫺会 キャンペーン事務局（03-6311-6247、info@omosan-sw.com）までお問い合わせください。 →→→本キャンペーンの実施概要は次ページをご参照ください

——Tokyo Shopping Week 2016 at Harajuku/Omotosando 実施概要

- 【実施時期】 2016年1月18日（月）～2月21日（日） [35日間]
【ターゲット】 アジア地域の中華系旅行者（主に中国、台湾、香港、韓国、シンガポール、タイなど）
【実施主体】 主催：商店街振興組合原宿表参道櫛会 協力：ビザ・ワールドワイド
【実施内容】 下記6項目をメインに展開 キャンペーン参加店舗数は200店舗以上

① 訪日外国人観光客限定スクラッチキャンペーン Visaカード利用支払いでダブルチャンス

訪日観光客による消費拡大を目的に、原宿・表参道エリアの対象店舗（200店舗以上）において、税込1,000円以上ご購入・ご飲食いただいたお客様に、1回のお支払いにつきスクラッチカード1枚プレゼント。このスクラッチカードには、次回のお買い物ですぐに利用できる当たり券「1,000円金券」（2,000名）が含まれています。また、海外発行のVisaカードでお買い物された方に、スクラッチカードをさらにもう1枚（合計2枚）プレゼント。Visaカード利用者限定のダブルチャンス特典も設定しました。

※ラフォーレ原宿では、「グランバザール」開催期間中（1月21日（木）～25日（月））、上記キャンペーンは対象外となります。

② 英語・中国語対応の街頭コンシェルジュによるキャンペーン案内

2月1日（月）～14日（日）の14日間、表参道のほぼ中心に位置する「まちかど庭園」や各施設エントランスに、外国語（英語、中国語）で対応できるインフォメーションスタッフ「街頭コンシェルジュ」を配置。街の魅力やキャンペーンのお薦め店舗などをご案内します。さらに、着物を着用した案内スタッフも常駐し、訪日観光客といっしょに記念撮影などの機会も提供します。

③ 英語、繁体字、簡体字、ハングルによるキャンペーン・フラッグの掲出

表参道にある122本のストリートフラッグを4言語（英語、繁体字、簡体字、ハングル）で掲出。原宿・表参道を訪れる訪日観光客に本キャンペーンをビジュアル的・直感的に伝えます。

④ キャンペーン限定のハッピーバッグ（福袋）の販売

キャンペーン参加店舗の一部では、人気アイテムを詰め込んだお得な福袋「ハッピーバッグ」（数量限定）を販売します。

⑤ Facebook（Fb）で櫛会公式アカウントを開設 SNSによる情報発信を展開

Fb上でキャンペーンの魅力などを毎日更新。キャンペーン参加店舗などのFbとも連携し、街の情報を発信します。

⑥ 表参道一帯で利用できるフリーWi-Fi「Omotosando Free Wi-Fi」を常設

表参道一帯約1キロに、アクセスポイント（SSID=Omotosando_Free_Wi-Fi）を10か所設置。シンプルな認証手続きで、誰でも30分間無料で高速Wi-Fi環境をご利用いただけます。

——商店街振興組合原宿表参道櫛会について

商店街振興組合原宿表参道櫛会は、1973（昭和48）年、表参道と神宮前交差点両側の明治通り沿いを区域とする「原宿シャンゼリゼ会」として設立。1985（昭和60）年に商店街振興組合として法人化されました。

1999（平成11）年には、原宿発祥の地に位置すること、歴史的に明治神宮の表参道であること、シンボルである櫛（けやき）から「原宿表参道櫛会」と名称を変更。会員数は2015（平成27）年時点で235社、約600店の店舗が加盟しています。主たる活動は、原宿・表参道地域の生活環境の向上と商業の健全なる発展へ向けた良い環境づくりです。今後も、人間が幸福になる街を創造することが最も大切であると考え、民間レベルで活動し得ることを最優先に商店や企業、住民とが一体となって上記目的の達成のために活動しています。

櫛会では、2020年東京五輪に向け、“Tokyo Shopping Week”キャンペーンを継続的に実施。訪日観光客への「おもてなし」のベースづくりに取り組み、街の特性である「さまざまなファッションが集積する街」を、世界に向けて発信していきます。

当ニュースリリースに関するお問い合わせ先

商店街振興組合原宿表参道櫛会 Tokyo Shopping Week キャンペーン事務局

Tel：03-6311-6247 Mail：info@omosan-sw.com